

創立 70 周年記念事業「しずぎん起業家大賞」の受賞者が決定

静岡銀行(頭取 中西勝則)では、創立 70 周年記念事業として実施した「しずぎん起業家大賞」の受賞者 7 件が決定しましたので、その概要をご案内します。

1. 「しずぎん起業家大賞」の目的

- 新しい時代を切り拓くフロントランナーとして、革新的・創造的な事業に取り組む起業家を顕彰する
- あわせて、各々の事業プランの実現に向けて、静岡銀行グループがソフト・ハードの両面から支援を行い、地域経済の将来を担う存在として、その成長を促進する
- 従来のビジネスプランから脱皮し、新たな成長を企図する第二創業も対象とすることで、地域経済の活性化につなげる

2. 応募総数 246 件 (①創業前部門 112 件 ②スタートアップ部門 101 件 ③グロース部門 33 件)

3. 受賞企業

【最優秀賞：副賞 300 万円】

(1) 株式会社薬善ノ牧之原市 代表・河原崎勝弘氏 (スタートアップ部門)

① ビジネスプラン名

薬用植物栽培の普及、産地化により農地の再生、農業収益の改善を通じ、農業の活性、地域の発展に寄与すると共に人々の健康に貢献する

② 受賞理由

成長が見込める生薬原料市場をターゲットにした農業活性化モデルで、県内茶農家への貢献が期待できるとともに、大手メーカーとの連携により実現性が高いプラン

(2) イノベティブ・デザイン&テクノロジー株式会社ノ浜松市浜北区 代表・田中博氏 (グロース部門)

① ビジネスプラン名

プラスチック成形に於ける温度調整水系のスケール、錆の除去装置の開発

② 受賞理由

技術水準が高く、省エネ・コストダウン・環境負荷軽減に大きく貢献することが期待できる

【部門別優秀賞】

< 創業前部門 (副賞 50 万円) >

(1) 株式会社ウエルビーフードシステムノ静岡市清水区 代表・古谷博義氏

① ビジネスプラン名

進化する介護食『ウエルビーソフト食』の全国デリバリー事業への参入

② 受賞理由

将来性、地域貢献性が高く、第二創業として新事業の飛躍が期待できる

(2) 静岡中部金属企業協同開発ノ藤枝市 代表・粂田幸雄氏

① ビジネスプラン名

小水力発電機(再生エネルギー)事業開発及び普及プラン

② 受賞理由

静岡県内の金属加工業者等 14 社の協同事業であり、ユニークなプランとして期待できる

＜スタートアップ部門（副賞100万円）＞

(1) 株式会社オプトメカトロ／浜松市中区 代表・久米英浩 氏

① ビジネスプラン名

医療、農水産、工業応用向け小型、量産型分光分析器の開発

② 受賞理由

光技術として幅広い分野への応用が期待できる特色ある事業

(2) 株式会社Eu-BS／静岡市駿河区 代表・露無慎二 氏

① ビジネスプラン名

バイオテクノロジー・ナノテクノロジーの学際領域研究を通じた安全・安心の生活環境保全のための商品開発、プラント設営

② 受賞理由

静岡大学発ベンチャーとして高い技術力があり、放射能除染分野への応用も期待できる

＜グロース部門（副賞100万円）＞

(1) 株式会社ブルックマンテクノロジー／浜松市中区 代表・青山 聡 氏

① ビジネスプラン名

高性能CMOSイメージセンサの開発と量産に向けた事業計画

② 受賞理由

静岡大学発ベンチャー企業。有望なビジネスで、県内のフォトンバレー構想やファルマバレー構想との関わりもあり、一層の成長が期待できる

4. 受賞式 平成 25 年 4 月 5 日(金)

※詳細につきましては、決定しだいご案内します

5. 応募先に対する今後の支援策

(1) 受賞者の特典・支援策

静岡銀行グループが事業の成長を支援

① 次世代経営者塾 Shizuginship が開催するセミナーや講演会への無料参加(1年間)

② 東京大井町のビジネスセンター「MICAN(首都圏イノベーションセンター)」の無料利用(1年間)

③ 成長ステージに合わせて、販路開拓のバックアップ等を随時実施

(2) 落選された応募者への支援策

「起業家塾」「専門家派遣事業」「事業計画策定セミナー」等のご紹介により、引き続き、新事業の実現に向けた支援を行う

6. 「しずぎん起業家大賞」の概要

(1) 募集期間 平成 24 年 11 月 1 日(木)～平成 25 年 1 月 15 日(火)

(2) 応募資格 原則として静岡県内に在住する個人、または静岡県に本社を置く中小企業等

① 創業前部門(新たなビジネスプランによりこれから創業される方)

② スタートアップ部門(平成 25 年 1 月 1 日現在、創業から 5 年未満の方)

③ グロース部門(平成 25 年 1 月 1 日現在、創業から 5 年以上 10 年未満の方)

(3) 賞金等 上記 3 部門を対象とし、7 先に総額 1,000 万円を授与

(4) 審査経緯 静岡銀行グループ役職員および有識者で構成する審査委員会による審査を実施

① 第一次審査(書類審査: 1 月下旬)／246 件から 15 件へ絞り込み

② 第二次審査(2 月 25 日)／15 件がプレゼンテーションと質疑応答を実施

③ 受賞者 7 件を発表 (3 月 1 日)